

Vories  
cure&care

病院ホームページアドレス  
http://www.vories.or.jp/



ヴォーリス  
だより

2014年(平成26年)2月1日 第80号

発行 毎月 1日  
発行者  
ヴォーリス記念病院  
周 防 正 史  
近江八幡市北之庄町492  
TEL (0748) 32-5211  
印刷  
(有)東呉竹堂(ひがし印刷)

## 「近江兄弟社創立記念そしてヴォーリス師召天50年に想う」

公益財団法人近江兄弟社 本部事務局 事務局長 藪 秀 実



近江兄弟社グループではヴォーリス師が近江八幡に降り立った2月2日を近江兄弟社グループの創立記念日としています。今年で109回を数えます。私たち公益財団法人近江兄弟社の前身組織の設立は1918年で、我が国の国家的課題であった肺結核療養所として近江療養院が開設されたことにはじまります。ヴォーリス師とその同志である私たちの先輩は治療薬のない不治の病を患った患者さん達と、この北之庄で共に生きようとしたのです。

あの時代に必ずしも「治す治療」ではない医療をはじめたヴォーリス師とその同志の行動には驚きを覚えます。彼らは患者さんを「病客」と呼びました。聞き慣れないある種、違和感さえ覚えるこの「病客」という言葉に彼らが込めた想いに熱くなります。

医療技術の進歩とともに結核は、治療可能なものとなり2000年に当法人も結核病棟の使命を終えます。しかし創立以来の精神は現在のヴォーリス記念病院の医療の在り方そのものだと思います。当院は移り変わる時代、地域ニーズにマッチした病床編成を行ってきましたが、それは『キリスト教の隣人愛と奉仕の業を实践する』『医療はサービスである』『心と体に対し、調和の取れた医療・看護を目指す』の理念に添ったものであったと沿革を眺めながら感じるのは私だけでしょうか。

今年はヴォーリス師が召天されて50周年となります。キリスト教信仰から志された幅広い功績を評価継承したいとの声は、近江兄弟社グループ内だけに留まらない広がりを見せています。ヴォーリス著作集や漫画ヴォーリス伝の出版予定、記念コンサート、秋(10月4日～11月3日)には近江八幡の各ヴォーリス建築を会場とした「ヴォーリス展」を分散展示形式で行う予定でさまざまな立場の方々が加わった実行委員会が立ちあがっています。

ヴォーリス記念病院でも3月には新棟が完成し回復期リハビリや一般急性期病棟、在宅サービス部門のさらなる充実に備えます。また、夏にはNOP法人ヴォーリス遺産を守る市民の会により保存再生の後押しを受けている「ツッカーハウス」(当初に建設された病棟)が国の有形文化財として登録される見込みです。

理念に基づく私たちの取り組みは今後も続いて行きますが、特にこの節目の年に内外のみなさんとともに土台と方向性を確認して進んで行けるようにしたいものです。

### ☆インフルエンザを予防するために☆

1. 予防注射をしましょう。
2. うがい・手洗いはこまめに。
3. 外出するときは、マスクを着用しましょう。

院内感染対策委員会



## 知恵ある人の舌は癒す

旧約聖書 箴言 12章 18節



チャプレン 安部 勉

改めて「ことば」の大切さを思います。こうして文字にして考えながらキーボードを打つても読む人によっては不快に感じたり、心傷つけるような表現となることがあります。「そんなつもりではなかった」と言い訳しても一度文字に、そして口から発した「ことば」は残り続けます。今はネットの時代、一度ネットに書き込んだら「削除」される前にまたたくまに全世界に広がる可能性があります。

自分の使った表現について指摘された時、きっと「そんなつもりではなかった」と驚いたりびっくりすることもあるでしょう。なかったことにできない「ことば」。それは本当に責任の重いことです。

「ペンは剣よりも強し」との格言は勇ましく、そして言論の持つ力を感じさせますが、剣より強い「こと

ば」を私たちは慎重に扱っているでしょうか。

幼い子供の「ことば」に自制は求められません。でもその「ことば」は大人からの影響そのものです。「ことば」は社会を変革する力ともなれば武器よりも人を傷つけることもあるのです。

でも言葉を発することを恐れてはいけません。私たちの言葉が人を支え、励まし、力づけ、癒し、そして愛を感じるのです。

聖書は「神さまは『ことば』と共にある」と示します。言葉を通して神様と出会うのですよ、と。それは優しさや慰めの「ことば」、そして私たちを誤った道から導いてくださる戒めの「ことば」。

「ことば」を豊かに、そして優しく用いることができるように、と神様に祈りつつ歩みたいと願います。



## お薬三二知識(第5回)



お薬情報

### 抗インフルエンザ薬について

2009年に世界的にインフルエンザA型H1N1ウィルスによる大規模感染が起こり、免疫をもっている人が少なかったため、全国的に新型インフルエンザワクチン接種を実施いたしました。その時期、日本で重症者が少なかったのは早期に抗インフルエンザ薬が処方されたからとされています。

今年流行する可能性があるインフルエンザウィルスはA型ではH1N1が変異したウィルスといわれています。妊婦が感染すると重症化するため注意が必要です。現在インフルエンザの発生状況は定点病院で 3.11 である(1/15 現在) 10 を超えると注意報、30 を超えると警報レベルとなります。(定点病院での報告患者数より)

インフルエンザウィルスに効果がある薬はノイラミニダーゼ阻害剤に分類される抗ウィルス薬です。今回は、抗インフルエンザ薬について説明します。

製品名(一般名)	投与経路	用法・用量(成人)	予防時用法・用量(成人)
タミフル(オセルタミビル)	経口	75mg 1日2回(5日間)	1回75mg 1日1回 7~10日間
リレンザ(ザナミビル)	吸入	1回10mg(5mgブリスターを2ブリスター)を、1日2回、5日間、専用の吸入器を用いて吸入する。	1回10mg 1日1回吸入 10日間
ラピアクタ(ペラミビル)	点滴静注	通常、成人にはペラミビルとして300mgを15分以上かけて単回点滴静注する。合併症等により重症化するおそれのある患者には、1日1回600mgを15分以上かけて単回点滴静注するが、症状に応じて連日反復投与できる。	予防適応なし
イナビル(ラニミビル)	吸入	40mgを単回吸入投与する(2容器)。	1回20mg 1日1回 2日間

タミフルカプセルは内服薬ですが、リレンザ・イナビルは粉を口から吸入する薬です。

吸入はウィルスが増殖する気管支粘膜に直接作用するが、有効性のために確実な吸入が求められます。

発症予防には患者との接触後48時間以内に服用する必要があります。予防服用は保険適応が認められていません。抗インフルエンザ薬は、因果関係は不明ですが服用後、精神神経症状を発現する例が報告されています。小児や未成年に投与する場合は、異常行動(とっぴな行動、うわごとを言ったり興奮する、幻覚が見える、妄想、意識がぼんやりする、意識がなくなる、意識混濁、けいれん等)がおこる可能性があるため2日間家族による見守りが必要で、就寝中も含めて、小児・未成年者を一人きりにさせないようにしてください。インフルエンザに罹患したことによる異常行動が、抗インフルエンザ薬の副作用による異常行動が現在調査がおこなわれています。インフルエンザワクチンは罹患による重症化を防ぎ、罹患したら

抗インフルエンザ薬で治療をします。周囲の方が罹患した場合、高齢者等重症化しやすい方は発症予防のために予防服用をするという選択になります。

参考: 社団法人日本感染症学会提言

~抗インフルエンザ薬の使用適応について(改訂版)~



# ヘルシークッキング 2月

## 牡蠣フライ 〈-1人分-〉

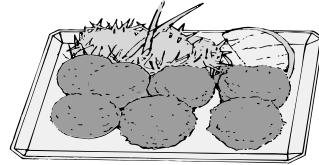
エネルギー 179kcal タンパク質 9.8g 脂質 11.8g (1人分)

### 〈材料-2人分〉

・牡蠣	180g
・塩水	適量
・黒コショウ	少々
・小麦粉	適量
・パン粉	適量
・サラダ油	適量
・レモン	適量
・ソース	適量

### 〈作り方〉

- ① 牡蠣を塩水でさっと洗います。
- ② ざるでよく水を切り、黒コショウをふります。
- ③ 小麦粉をまぶして溶き卵にくぐらせてパン粉をまぶして180度の油で揚げて完成です。



日本の冬の味覚として定番の「牡蠣」。栄養豊富で好まれる方もたくさんおられますが、その半面でノロウイルスによる食中毒でも有名ですね。今回はそんな牡蠣の安全な食べ方と栄養について紹介させていただきます。

### 〈安全な牡蠣の選ぶポイント〉

「牡蠣を食うのも花見まで」と言われるように夏場は産卵期にあたるため身が痩せておいしくない上に菌の繁殖が活発なため食中毒の危険が増します。できるだけ旬(2、3月)のものを選ぶようにしましょう。

また、市場に出ているものには生食用と加熱用があります。この二つの違いは鮮度と思われがちですが、洗浄や紫外線照射などの滅菌処理がされているかの違いです。生食用にはこのような処理がされている分、旨味が若干減るデメリットもありますが、食中毒のリスクは格段に減ります。生食するのであれば生食用を選ぶようにしましょう。

### 〈安全な調理法〉

牡蠣の食中毒の原因の「ノロウイルス」の予防には、十分な加熱が必要です。一般的な対策としては食材が85度以上の状態で1分以上の加熱とされています。また、塩素系漂白剤による消毒も有効な方法です。使用した器材からの感染を防ぐためにも使用後は消毒を行い、感染を防ぐようにしましょう。

### 〈牡蠣の栄養〉

#### ・グリコーゲン

糖質の50%以上が、効率よくエネルギーに変わるグリコーゲンで肝臓の機能を高めて疲労回復を助け、筋肉や脳の働きを活発にします。

#### ・豊富なミネラルとタウリン

鉄や銅、亜鉛などのミネラルに富み、貧血予防に効果がある他、味覚障害の予防にも効果があります。また、タウリンにはコレステロールの上昇を抑える作用や疲労物質である乳酸の増加を防ぎ、疲労回復に効果があります。

## 健康について

3病棟 看護師 宮城 磨美



今まで「健康」ということについて、それほど深く意識して生活したことはないですが、改めて健康について考えた時に、なにげなく過ごしていた日常や、行動の中に健康につながっていることがあると気付きました。

近年、健康ブームによりさまざまな健康食品や健康グッズがテレビ・雑誌などで取り上げられています。確かに、それぞれには健康効果はあるのかも知れませんが、その影響を受ける人の中には、いろいろなことを取り入れようとし過ぎて、そのことが精神的な負担になっていることもあるのではないかと思います。

私は健康とは、その人にとって無理なく自然な形で日常に取り入れられるものが最良だと考えています。

私自身としては山登りや、季節を感じられる場所を訪れたりすることで、精神的、肉体的にもリフレッシュするこ

とが健康につながっているのではないかと思います。

作年は、看護師として働き始めて1年目で、なかなかゆっくりした時間を持つことが難しかったのですが、これからはもう少しそういった時間を持つように心掛けたいと思います。

昨年、山登りをしている友達に誘われて山登りに行く機会があり、軽い気持ちで行った私にとって、頂上に向かうまでの道のりは日頃何も運動をしていないこともあり、かなりきつかったです。しかし、頂上に着いた時に見た景色は言葉にならないほど素晴らしいものでした。

心の健康が体の健康につながっていると感じました。

今年はぜひ山登りに挑戦して、健康を維持したいと思っています。そして、私自身、ゆくゆくは世界遺産「富士山」に登れたらいいなあ、と思っています。

# 在宅サービス部門だより



訪問看護ステーション ヴォーリス 看護師 小泉 路子

先日「サザエさん」が45周年を迎え、スペシャル番組が放送されました。私も、幼い頃から今までサザエさん一家の日々の生活を飽きることなく見ているのですが、訪問看護を始めてから、サザエさん家族に療養を必要とする方がおられたら・・・ということを考えることが時々あります。

それぞれが協力しながら療養者さんを支え毎日を過ごされているのだろうか？など、あれこれ想像しながら見ているのですが・・・

近年日本の家族形態は変化し、サザエさん一家のような大家族は減少していて、核家族世帯が60%を占めているそうです。そのよう

な中、何年か先におとずれる超高齢化社会。

国は「看取りの場所」を「病院」から「在宅」へと転換する政策を打ち出しました。今後、住み慣れた地域で暮らし最後を迎えられるよう、在宅医療や看護・介護サービスの整備が進められていくと思われます。

家族形態が変化してきたこの時代、これから増加すると思われる在宅死に対し、本人が納得して穏やかな死を迎えられ、家族が悔いを残すことなく見送れるよう、療養者やその家族の気持ちに寄り添い、支えられる看護師となれるよう日々努力していきたいと思います。

報告1

## 近江兄弟社クリスマスに参加して

薬局長 古武 まゆみ



12月20日に近江兄弟社学園のヴォーリス平和礼拝堂にて近江兄弟社グループ全体のクリスマスが行われました。キリスト教の本格的なクリスマスでした。第1部はキリストの誕生を讃美する礼拝で、2部は同志社女子大学学芸学部音楽専攻科の美しい女性たちによるコンサートが催されました。

今年は、病院からも22名の職員の参加があり、職員の家族の方の参加も多数ありました。同じ近江兄弟社グループの株式会社、近江兄弟社学園からは毎年更に大勢の参加があります。

実は、このクリスマスは職員が加入している近江兄弟社グループの社員会の主催で行われています。社員会でクリスマスの内容が考えられ、社員会の行事委員会（病院委員：櫻井・古武）で他の事業体委員と当日の役割分担者（駐車場案内係、受付、司会、聖書朗読など）を決めていきます。役割によってはグループ内で順番に行うものもあります。

行事委員は当日参加しても、役割により観る事はできませんが、同じ近江兄弟社グループの方々とは歓談できる数少ない機会となっています。病院というある意味特殊な組織と、異なる組織や職種である他の事業体の方々と、また近江兄弟社グループの先輩方とお会いする貴重な機会です。クリスマスは社員以外の参加が可能です。その他グループの行事は近江兄弟社創立記念式、恒春園祭があります。勤務の都合もあるでしょうが、近江兄弟社行事には是非ご参加ください。歴史がある近江兄弟社グループの1員であることが実感できる事でしょう。

さて、クリスマスですが、クリスマスプレゼントを貰ったあと、1階のサポーターオフィスやロビーで暖かい飲み物やケーキ、お菓子のサービスで幕が閉じました。

来年は是非一緒に参加いたしましょうね！！



## 報告2 病院機能評価認定について

事務長 澤谷久枝



当院は、(公財)日本医療機能評価機構による審査を、去る2013年9月19・20日に受審し、12月15日に認定証を受理致しました。

初回2003年に、Ver3.0で挑戦し、今回3回目、新Ver1.0での内容でした。

この病院機能評価を受審することで、日頃提供している医療が一定の水準を保っているか、適切であるかを第三者から客観的に評価される良い機会となります。組織横断的な改善活動を行うことで、組織の活性化や医療の質に対する職員の意識向上といった効果を生みます。

認定証とともに、総括評価が添付されており、概要は以下のとおりです。

『院長をはじめ幹部職員が中心となり、創立者ヴォーリスのキリスト教の『隣人愛と奉仕、平和』の精神をもって、心と体の調和のとれた医療・看護のために、患者に『ここにきてよかった、ここにお願いしてよかった』と感じて頂けるよう、安全で安心な医療を提供することに全職員一同が努力されている姿を窺い知ることができた。今後、各項目の評価内容や評価所見を参考に地域住民の健康増進と医療の提供に更なる貢献・活躍されることを期待する。』との内容でした。この頂いた評価を励みに、地域の皆さんから求められる病院であり続けるために、継続して更新していく価値をも見いだせたと感じています。

感謝。



## 報告3 新棟建築の進捗状況報告

事務部部长 堀井由高



今春3月の完成を目指して、新棟の建築が着々と進んでいます。3階までの鉄骨が組み上がってほぼ建物の全容が明らかになり、現在は内部の壁・しきりや配線関係の工事は終盤を迎えております。今は、各部署に床材、壁材や屋上の遊歩道素材等の最終調整を行なっております。



# 報告 4 第209回 ミュージックタイム

さる2013年12月28日、「第209回 ミュージックタイム」を3病棟で開催いたしました。  
 今回はおなじみ「どうたく座」の皆さん。今回も懐かしい映像と共に優しい歌声を届けてくださいました。



## 働く仲間を募集しています！

★看護師・訪問看護師・介護福祉士

“ケアの喜びを一緒に  
感じませんか。”

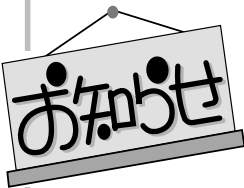


詳細はお問い合わせ下さい。TEL 0748-32-5211 (担当：澤谷)

## 【新規採用】



1月17日 梅村 彩 (訪問ヘルパー)  
 1月29日 中島 佳子 (ケアワーカー)



## ▶ 糖尿病及び生活習慣病教室のお知らせ

シリーズで月に一度、木曜日に糖尿病、生活習慣病に関して、実際の食事をご用意し、病気の知識や治療法に関する教室を開きます。詳しくは管理栄養士か外来看護師あるいは担当医師にお聞きください。



日 時 2月20日(木)12:00~13:30 場 所 新館研修室(病院内)  
 講 師 管理栄養士

主治医の指示のもとに参加できますが、あらかじめお申し込みが必要です。

## 近江八幡市介護予防拠点事業

### ヴォーリス介護予防教室のご案内(平成25年度後期)

回	日 程	担 当	内 容	講師予定
6	2月20日(木) 14:00~16:00	病院	「老いと嚥下能力 PART II」	ヴォーリス記念病院 言語聴覚士 甲斐 始

- ①対象者 おおむね65歳以上の方 定員:30名
- ②場 所 アンドリュース記念館(旧Y M C A会館) 近江八幡市為心町中31番地(近江八幡教会の隣)
- ③参加費 無料
- ④申し込み 6回目2月18日(火)までに往復ハガキで①住所 ②氏名 ③年齢 ④連絡先電話を記入の上、下記の係りまでお申し込み下さい。

〒523-0806 近江八幡市北之庄町492 ヴォーリス記念病院内 介護予防教室係 まで  
 お問い合わせは、ヴォーリス記念病院内  
 ホームヘルパーステーション 担当 生駒 (Tel 32-7130 Fax 36-5458)まで

メディカルフィットネスセンター

## 会員募集

あなたの健康づくりをサポート

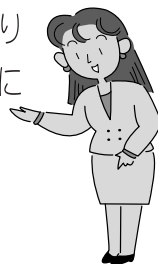
安心して楽しく運動して頂けるよう、からだの状態を評価し、お一人お一人の運動メニューを提供致します。

受付時間 9:30~17:00  
 利用時間  
 月・水・木・土/ 9:30~17:00  
 火・金/ 9:30~20:00

定休日 日曜日・その他(年末年始など)  
 近江八幡市鷹飼町571  
 平和堂近江八幡店5階内  
 TEL 0748-32-5540

## 地域連携課

介護・入院・施設の入所等で、お困りのことがありましたら、お気軽にお越しください。  
 正面玄関入って左側です。



## “患者サポート支援窓口”の設置

外来診療・入院生活・治療等についてお困りのことがございましたら患者サポート支援窓口までご連絡下さい。  
 (担当 塚本・岡田・加藤)